芽るるちゃん

第4次松戸市協働推進計画 中間見直し（案） 概要版

協働のまちづくり公式キャラクター
芽でるくん

1.『第4次松戸市協働推進計画』とは

➢ 計画策定の経緯

- 平成19年に「松戸市協働のまちづくり条例」を制定し、市民、市民活動団体、事業者及び市が協力して地域課題の解決に取り組む「協働の推進」がまちづくりの方針と位置づけられました。
- 条例には、協働の推進に必要な施策として計画の策定とその進捗状況を公表することが定められ、平成21年度に協働のまちづくりの推進に関する市の基本的な方針と事業を体系化した「第1次松戸市協働推進計画」が策定され、その後、第2次、第3次計画を経て、令和4年度より「第4次松戸市協働推進計画」が進行中です。

➢ 計画の期間

- 本計画の期間は、松戸市総合計画の終期に合わせて令和4年度～令和11年度の8年間としています。
- 計画期間中、4年を目途に計画を見直すこととしており、計画前期の期末となる令和7年度に中間見直しを行うこととしています。

➢ 計画体系

基本理念（何のために協働するか）
豊かで活力ある地域社会を実現し、つながりを大切に、安心して暮らせるまちを目指します。

基本目標		目指す姿
1 自分の望む形でまちづくりに参画できる	1	まちづくりに積極的に参加できる
	2	市民活動に関する情報を得ることができる
	3	市民活動を行っている人のための支援がある
2 みんなが連携し協力できる	1	多様な主体が協力・連携するための支援がある
3 松戸に愛着と誇りを持つことができる	1	松戸のことを学ぶ機会がある
	2	暮らしの中で課題を考え、共有することができる
	3	様々な立場の人たちが、交流やつながりを持つことができる
	4	松戸のまちづくりや生活に関する情報が得られる

【計画の推進体制】
1 市職員の「協働」の意識を高める 2「協働」の推進組織を運営する
3 計画の進捗を管理・評価する

2. 見直しの概要

➢ 見直しの要点

- 本計画の骨格となる計画体系（基本理念・基本目標・目指す姿）を維持し、8年計画として定めた現計画を基本的に継続します。
- 前期の進捗状況を評価し、成果と課題を整理したうえで、個別施策等の事業実施計画を見直すことにより、後期4年間において更なる計画推進を図る内容としました。
- 指標について、目標値を既に達成または達成見込みのものは上方修正を行い、それ以外の指標は当初計画の目標値を継続し、達成を目指します。

➢ 見直しの方法

- 令和6年度　協働のまちづくりに関する意識調査の実施
  （対象：市民3000人・市民活動団体988団体・事業者400事業所）
- 令和6年度　協働のまちづくり職員アンケートの実施
- 松戸市協働のまちづくり協議会への意見伺い
- 統計データの更新
- 施策の進捗状況　　などを踏まえ、見直しを行いました。

➢ 計画前期の評価

基本目標1　自分の望む形でまちづくりに参画できる

〈成果〉
・市民活動サポートセンターへの団体届出数やまつど地域活躍塾修了者数は増加し、協働事業提案制度も目標を上回る実績を示すなど、市民参画を支える取り組みは一定の成果をあげました。
〈課題〉
・協働のまちづくりへの関心度は上昇した一方で、活動への参加状況や参加意向は減少しており、関心はあっても参加に至らない層が存在します。居住地域別の市民活動参加状況では、市民活動サポートセンターが所在する矢切地区が最も高く、同センターの講座や情報提供が参加のきっかけになっていることが示唆されます。

基本目標2　みんなが連携し、協力できる

〈成果〉
・団体間の交流を目的としたまつどみらい会議の参加者数は増加し、団体間連携も拡大しました。また、市民や市民活動団体における協働のまちづくりの進捗評価は上昇し、協働の仕組みは一定程度定着しつつあります。
〈課題〉
・事業者や市職員の協働のまちづくりの進捗評価は低下し、「協働」の意味や必要性が十分に伝わっていない状況が確認できます。

基本目標3　松戸に愛着と誇りを持つことができる

〈成果〉
・町会・自治会の活動を支援するため、防犯灯や掲示板、集会所などの整備を支援し、また町会・自治会への加入促進など、地域活動の担い手を支える取り組みを行いました。
・地域への愛着は高い水準を維持しわずかに上昇しました。地域への親しみがあることは、まちづくりの大きな支えとなっています。
〈課題〉
・町会・自治会加入率は徐々に減少しています。また住民同士の交流意向も減少傾向となり、特に20代～50代の現役世代の交流意向が低いです。

3. 個別施策見直し一覧（一部抜粋）

【基本目標1 自分の望む形でまちづくりに参画できる】
目指す姿1-1 まちづくりに積極的に参加できる

No.	事業名称	事業概要	見直し理由
14	＜追加＞ まつど市民活動サポートセンター出張講座の実施	当センターに足を運びづらい方のために、市民活動について学ぶ出張講座を開催します。	まちづくり参加推進施策の追加
15	＜追加＞ まつど市民活動サポートセンターとボランティアセンターの連携	市民活動サポートセンターでは、コーディネーターが市民活動を行ないたい人のために、相談対応や情報提供を実施します。松戸市社会福祉協議会運営のボランティアセンターでは、地域福祉ボランティアをしたい人の相談に応じ、希望に沿った活動を案内します。 互いに連携し、それぞれの特徴をいかした運営を行います。	
17	＜追加＞ ちばボランティアナビ等の周知	千葉県が運営している、ボランティア活動をしたい人とボランティアを必要とする団体をつなぐマッチングサイト「ちばボランティアナビ」や、市民活動に関する各種講座などの取組を周知します。	まちづくり参加推進施策の追加

目指す姿1-2 市民活動に関する情報を得ることができる

No.	事業名称	事業概要	見直し理由
5	＜追加＞ まつどまなびぃネットでの団体情報公開	市民活動団体や社会教育団体（文化系活動団体・スポーツ系活動団体）の団体情報や活動情報を一元化して提供します。	新ホームページ公開を完了し、次の施策として「まつどまねびぃネットでの団体情報公開」を追加。
6	＜追加＞ 協働事業・市民活動助成事業 事例集の発行	市民活動団体等と市が事業の企画から実施までを行う「協働事業提案制度」と新たな市民活動の立ち上げや既存の活動を発展させる「市民活動助成事業」を活用した事業の事例集「協働事業・市民活動助成事業 報告シート」を毎年度発行します。	情報発信施策の追加
7	＜追加＞ 協働のまちづくりInstagramの開設	協働のまちづくりInstagramを開設・運用します。	

目指す姿1-3 市民活動を行っている人のための支援がある

No.	事業名称		事業概要	見直し理由
17	各分野における市民活動への支援	＜更新＞ 町会・自治会	町会・自治会に対して、コミュニティ活動を支援するための交付金を交付するとともに、防犯灯、掲示板、集会所の確保等に係る補助金を交付し、地域のコミュニティ環境の整備を支援します。また、回覧板や掲示板の内容を電子で情報発信、受信できる「自治会サポ！」の活用促進を行います。	新規取り組みの追加
18	＜追加＞ まつどまなびぃネットでの団体情報公開（再掲）		市民活動団体や社会教育団体（文化系活動団体・スポーツ系活動団体）の団体情報や活動情報を一元化して提供します。	新ホームページ公開を完了し、次の施策として「まつどまねびぃネットでの団体情報公開」を追加。
19	＜追加＞ 高齢者の元気応援キャンペーンの実施		高齢者が地域で元気に安心して過ごせるよう、お得なサービスの提供や通いの場の活動場所、活動に役立つコンテンツの紹介を行います。	活動場所提供施策の追加

【基本目標2 みんなが連携し協力できる】
目指す姿2-1 協力・連携できるためのサポートがある

No.	事業名称	事業概要	見直し理由
4	＜追加＞ まつどDEつながるステーションの活動支援	多世代の人が集まり交流できる「まつどDEつながるステーション」の活動支援を行います。地区ごとに、地域住民をはじめとした多様な主体が参画する実行委員会で、誰もが参加できる地域の居場所を創出します。	連携・協力するためのサポート施策の追加
5	＜追加＞ 健康づくりネットワークの強化	健康づくりネットワーク「健康松戸21応援団」の活動を強化し、複数の企業や団体が連携して健康づくりに寄与する取り組みを推進します。	
6	＜追加＞ まつどSDGsキャラバンメンバーシップ制度の拡大	SDGs取り組みの情報発信・交流促進を目的として、同制度への参加企業・団体等を対象として、産学官民連携につながるプラットフォームともなるセミナー・交流会等を開催するとともに、Z世代と企業・団体等が接点を持つ機会を設定します。	
7	＜追加＞ まつどSDGs×産学官民連携 事業提案窓口	行政だけではなく、民間企業や大学・研究機関等の皆様から、松戸が抱える課題の解決に向けたアイデアを提案いただくことで、地域課題の解決を実現し、「誰一人取り残さない」というSDGsの本質の達成に寄与します。	
8	＜追加＞ 子ども・子育て政策推進における地域円卓会議	妊娠、出産、子育てから子どもの成長を取り巻く負の連鎖や孤立（孤育て）の予防・緩和・解決に向けた仕組みづくりの推進と発展、並びに子育てに寄り添うネットワークづくりを目指し、子ども・子育て支援における官民連携を推進する地域円卓会議を開催します。	

【基本目標3 松戸に愛着と誇りを持つことができる】
目指す姿3-1 松戸のことを学ぶ機会がある

No.	事業名称	事業概要	見直し理由
1	＜更新＞ 博物館・戸定歴史館の教育普及活動	博物館や戸定歴史館を運営し、市民が地域の歴史・文化・芸術に、より一層関心高められるようにします。また、まつどデジタルミュージアムを運営し、ICTを活用した学習機会の充実にも取り組みます。	新規取り組みの追加
5	＜追加＞ まつど地域活躍塾の実施（再掲）	広い視野を持ち、地域の課題解決に取組む人材の育成を図ることを目的とし、ワークショップや活動体験を含む連続講座を実施します。各分野の市民活動で活躍する方を講師に招き、受講者は松戸の現状や課題を学びます。	松戸を学ぶ機会の提供施策の追加

目指す姿3-2 暮らしの中で課題を考え、共有することができる

No.	事業名称	事業概要	見直し理由
1	＜更新＞ 町会・自治会への支援（再掲）	町会・自治会に対して、コミュニティ活動を支援するための交付金を交付するとともに、防犯灯、掲示板、集会所の確保等に係る補助金を交付し、地域のコミュニティ環境の整備を支援します。また、回覧板や掲示板の内容を電子で情報発信、受信できる「自治会サポ！」の活用促進を行います。	新規取り組みの追加
5	＜追加＞ タウンミーティング	市民と市長が身近な松戸市の課題や未来について建設的な対話を行うタウンミーティングを開催します。	課題を共有する施策の追加

目指す姿3-3 様々な立場の人達が交流やつながりを持つことができる

No.	事業名称		事業概要	見直し理由
1	＜更新＞ 町会・自治会への支援（再掲）		町会・自治会に対して、コミュニティ活動を支援するための交付金を交付するとともに、防犯灯、掲示板、集会所の確保等に係る補助金を交付し、地域のコミュニティ環境の整備を支援します。また、回覧板や掲示板の内容を電子で情報発信、受信できる「自治会サポ！」の活用促進を行います。	新規取り組みの追加
3	＜更新＞ 町会・自治会への加入促進		身近なコミュニティである町会・自治会への加入促進のため、各種施策を行います。加入促進のポスター・チラシの配布や、若年層等に町会・自治会等活動を知ってもらうための漫画やアニメを活用した情報発信を行います。	新規取り組みの追加
8	各分野の居場所に事業ける	＜追加＞ 男女共同参画	男女共同参画センターで、心を休めてゆっくりお茶を飲んだり、参加者と交流することもでき、また、キッズコーナーや情報コーナー等も併設した、誰でも自由に安心して過ごせる女性のための居場所を開催します。	男女共同参画分野での居場所事業の追加
11	＜追加＞ 協働のまちづくりInstagramの開設（再掲）		協働のまちづくりInstagramを開設・運用します。	情報発信施策の追加
12	＜追加＞ 障害者週間記念事業の実施		障害者週間の周知啓発及び障害者の社会参加、障害者と市民が触れあうことを目的としたイベントを実施します。	様々な立場の人達との交流施策の追加
13	＜追加＞ （公財）松戸市国際交流協会への支援		（公財）松戸市国際交流協会に対し、補助金を交付し、日本人と外国籍市民同士の市民レベルにおける交流イベント・講座を実施する支援を行います。	

目指す姿3-4 松戸のまちづくりや生活に関する情報が得られる

No.	事業名称	事業概要	見直し理由
5	＜更新＞ 町会・自治会の掲示板等の活用	町会・自治会等の掲示板や電子回覧板等を活用して、行政情報を提供します。	新規取り組みの追加
6	＜追加＞ まつどまなびぃネットでの団体情報公開（再掲）	市民活動団体や社会教育団体（文科系活動団体・スポーツ系活動団体）の団体情報や活動情報を一元化して提供します。	新ホームページ公開を完了し、次の施策として「まつどまねびぃネットでの団体情報公開」を追加。
7	＜追加＞ 生活カタログ（市民便利帳）の発行	市の概要をはじめ、日常生活に関わりの深い市の制度や各種手続き、施設案内などの情報を掲載した冊子を約3年から4年ごとに発行します。	まちづくりや生活に関する情報が得られる施策の追加のため

4. 指標の見直し一覧

行動目標

基本目標	指標	令和6年度現状値	令和10年度目標値（当初計画）	令和10年度目標値（中間見直し）	見直し理由
基本目標1 自分の望む形でまちづくりに参画できる	まつど地域活躍塾修了者数（累計）	246名	276名	358名	目標達成が視野に入っており、更なる参加者獲得を目指すため
計画の推進体制	市職員で協働に関わった経験がある割合	40.8%	38.0%	45.1%	既に目標を達成しており、更なる上昇を目指すため

成果目標

基本目標	指標	令和6年度現状値	令和10年度目標値（当初計画）	令和10年度目標値（中間見直し）	見直し理由
基本目標1 自分の望む形でまちづくりに参画できる	協働のまちづくりへの関心度	32.0%	32.0%	34.2%	既に目標を達成しており、更なる上昇を目指すため
基本目標2 みんなが連携し、協力できる	協働のまちづくりの進捗評価 **（市民活動団体）**	38.5%	38.0%	40.1%	既に目標を達成しており、更なる上昇を目指すため